

# 北九州在宅医療・介護塾

## 活動理念

超高齢化社会の北九州市では、在宅で療養されている認知症者や要介護者に対する支援策の充実が求められていることは言うまでもなく、そのため本塾は、「(ニードに) 応える・繋ぐ・育む」ことを念頭におき、「地域から求められる在宅医療・介護」を普及、推進させるべく“網の目”的な組織を目指すとともに、定期的に研修会等の実施、さらには全国各地で活動している共通の理念を持ち合わせている仲間達との協働を図ることによって、在宅医療や在宅介護の発展の一助として寄与していきたいと思っています。

## 活動内容・実績

研修会の実施方法は、在宅療養者・介護家族と専門職、そして専門職と専門職との相互に対して「顔が見える関係づくり(⇒繋ぐ)」に応えるために、①社会保障を理解する。②在宅ケアを理解する。③在宅療養者・介護家族を理解する。④専門職を理解する。⑤口腔機能を理解する。を主たる研修テーマとして取り上げているが、「⑤口腔機能を理解する」をテーマに入れたのは、「在宅療養者が自分の口を使って食べる」ことが、療養者の状態改善に有効な手段になるという報告などの理由による。創立後から3年間で参加者は約800名となっている。

## PRコメント

政治力やマンパワー、マネーパワー等を全く持ち合わせていない弱小団体ですが、地域で市民活動を永年続けている「NPO法人老いを支える北九州家族の会」や「認知症・草の根ネットワーク」、福岡県歯科保険医協会等の他、多くの地域団体から活動に対する理解を得て、協力・支援を戴いている。

このようなハートフルな支援に応えるために、北九州在宅医療・介護塾研修会が「安全で安心して暮らせるまちづくり」の一助として貢献出来るよう、市民の皆さまと共に歩んでいきたいと思っている。

団体名	北九州在宅医療・介護塾		
設立年	平成26年		
活動拠点	独立行政法人 国立病院機構 小倉医療センター 地域医療研修センター		
代表	久保 哲郎		
会員数	20名		
住所	北九州市小倉南区下曾根3丁目1-18		
電話	093-471-7608	ファックス	093-473-9498
e-mail	kubosika@siren.ocn.ne.jp		
H P	<a href="http://kaigojuku.info/">http://kaigojuku.info/</a>		